

群馬大学医学部医学系研究科 病態制御内科学

URL:<http://ichinai.dept.med.gunma-u.ac.jp/lab/index.htm>

大学院では、内分泌糖尿病疾患、呼吸器アレルギー疾患、肝臓代謝・消化器疾患を対象に、疫学的研究やノックアウトマウス・次世代シーケンサーなどを用いた種々の実験方法を用い、世界的臨床研究を進めている。代表的な研究として、

内分泌糖尿病グループ：糖尿病や高血圧症、脂質異常症、がんなどの生活習慣病のメカニズムをホルモンや核内受容体などを介する内分泌ホメオスターシス機構の破綻、インスリン分泌や抵抗性のメカニズムから解明する。

呼吸器アレルギーグループ：気管支喘息や間質性肺炎、肺がんなどの呼吸器疾患に対する病態解明を目指して分子生物学的手法を用いた研究や*in vivo*の実験などを行っている。また、臨床と基礎の橋渡しとなるtranslational researchを行う。

肝臓代謝グループ：ウイルス性肝炎・肝硬変・肝がん・非アルコール性脂肪性肝炎の病態解明・治療法の開発のため、遺伝子改変マウスを用いた基礎研究やヒト検体を用いた臨床研究を行っている。

消化器グループ：ガンや炎症性疾患など器質的疾患の診断と治療のみならず、機能的消化管運動障害の病態解明と最適な治療法の開発を、様々な消化管運動測定法を駆使して行う。

オープンラボ 連絡先：内分泌糖尿病： 佐藤哲郎 027-220-8122

呼吸器アレルギー：久田剛志 027-220-8123

肝臓代謝： 柿崎 暁 027-220-8127

消化器： 栗林志行 027-220-8137